

1-1-8. 病気休職を除く分限処分の処分事由一覧(教育職員)(平成28年度)

(単位:人)

都道府県 指定都市	分限処分の種類				合計	処分事由	
	降任	免職	休職				降給
			起訴休職	その他			
3 岩手県		1			1	第28条第1項第1号 失踪 勤務実績不良	
			1		1	第28条第2項第2号 麻薬及び向精神薬取締法違反 関税法違反	
4 宮城県			1		1	宮城県青少年健全育成条例違反	
8 茨城県				1	1	全日本バレーボールのコーチとして派遣	
			1		1	児童福祉法違反	
13 東京都				8	8	研究休職	
14 神奈川県				3	3	研究休職	
			1		1	医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律違反、関税法違反	
20 長野県			1		1	準強姦罪、住居不法侵入	
22 静岡県			1		1	道路交通法違反	
				4	4	研究休職	
23 愛知県	2				2	第28条第1項第2号 健康上の理由 心身の故障	
27 大阪府			1		1	大阪府迷惑防止条例違反	
				1	1	青年海外協力隊	
				34	34	研究休職	
28 兵庫県				6	6	研究休職	
29 奈良県			1		1	奈良県青少年健全育成条例違反	
34 広島県	5				5	第28条第1項第3号 適格性の欠如	
			1		1	第28条第2項第2号 児童福祉法違反	
37 香川県			1		1	盗撮による児童ポルノ製造罪	
41 佐賀県				1	1	研究休職	
42 長崎県	1				1	第28条第1項第3号 住居侵入 適格性の欠如	
43 熊本県			1		1	傷害罪	
45 宮崎県		1			1	第28条第1項第2号 脳炎後遺症 心身の故障	
		1			1	第28条第1項第2号 気分障害 心身の故障	
47 沖縄県				7	7	研究休職	
51 千葉市			1		1	過失運転致傷及び道路交通法違反	
52 川崎市		1			1	第28条第1項第3号 職務命令違反、適格性の欠如	
57 浜松市				2	2	研究休職	
58 名古屋市			1		1	児童ポルノ法違反(製造)	
59 京都市		1			1	第28条 適格性の欠如	
60 大阪市			1		1	強制わいせつ(刑法176条前段)	
		1			1	第28条第1項第3号 適格性の欠如	
62 神戸市			1		1	第28条第2項 準強制わいせつ罪	
			1		1	第28条第2項第2号 過失運転致死(自動車の運転により人を死傷させる行為等の処罰に関する法律5条)	
合計	8	6	16	67	0	97	
(参考)平成27年度 合計	3	7	15	73	0	98	
(参考)平成26年度 合計	3	4	19	99	0	125	

(注1)「降任の内訳」…心身の故障:2人、適格性の欠如:6人

(注2)「免職の内訳」…勤務実績不良(失踪)1人、心身の故障2人、適格性の欠如3人

(注3)「休職」の「その他」の内訳…研究休職65人、全日本バレーボールのコーチとして派遣1人、青年海外協力隊1人

※数値に変更があったため、令和3年12月21日更新(下線部)